

養和会の自動車運転支援

1. はじめに

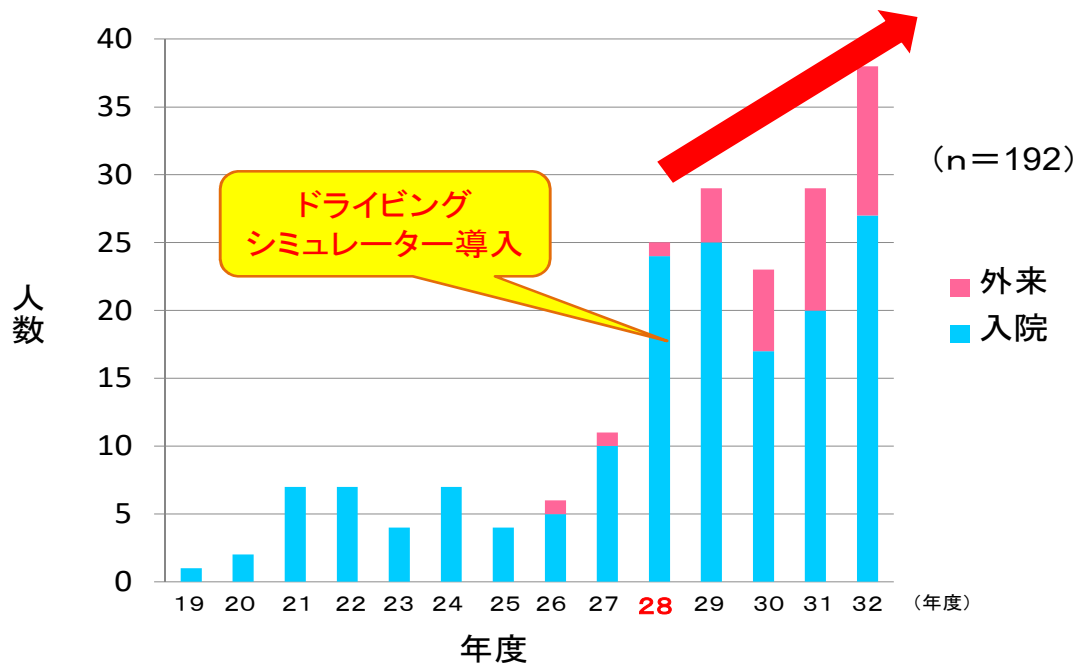
自動車運転はその人らしい自立した生活や社会参加を行う上で重要な移動手段の 1 つです。養和病院では平成 19 年より、脳血管疾患発症後の自動車運転を希望する方に対し、院内での身体・高次脳機能評価に加え、自動車学校での適性検査及び実車評価（以下、検定）を行っています。さらに、医師の診断書により公安委員会で判定を受けるという一連の取り組みを行っています。

平成 28 年にはドライビングシミュレーター（以下、DS）を導入し、運転再開に必要な評価・訓練のために活用しています。

今後も「運転を中止に追い込む」取り組みではなく、「再開可能な方の運転を保証する」取り組みとして、地域の拠点となれるように支援を継続していきたいと思えます。

2. 養和病院の支援の特徴

- ・ H19 年度より継続して取り組みを行っており、約 200 人の支援実績があります。
- ・ 運転再開率はほぼ 50 % です。
- ・ 全国基準の評価機器が揃っています。（DS、周辺視野測定器、停止車両評価）
- ・ 運転再開希望者は年々増加しています。



3. 支援の流れ

養和病院の運転再開に向けたアプローチ



- ・得意な部分と苦手な部分を具体的に調べます。
- ・苦手な部分に気付き、改善できるよう一緒に考えます。
- ・状態に合わせてオーダーメイドの練習メニューを考えます。

4 DS 写真、訓練場面

